

(花の維持作業の日)

2012.07.19 AM8:30

この花畑は佐々木監督を
応援するなごしこです

平成24年度 花のかけはし事業経過報告

花のかけはし実行委員会

平成24年度 参加のべ人数1,327人

満10年目を向かえ、花畑は新たなステージへ！



事業報告

平成24年度 事業報告

2012年はオリンピックの年でもあり、その時期に咲く植栽を計画した。尾花沢出身のなでしこJAPANの佐々木則夫監督を応援するため、5000本のなでしこを植栽、植栽日の6月17日には市内外から500人の参加者が集まった。維持作業は実行委員会参加団体を中心に、適期に除草作業をシルバー人材センターに依頼し、日照りで高温の中でも順調に生育、新たな試みとして花苗農家の技術指導のもと、秋期の二度咲きに成功。いつも以上に斬新な花畑となり、10年目を向かえた花畑は多くのメディアの記事や取材を受け、尾花沢の玄関を元気にした。



植栽場所：尾花沢市国道13号線沿
実施面積：4,599平方メートル（苗5,000本）
参加人数：約1,327人（のべ）
総事業費：452,726円（残金は次年度へ繰越）
委員会参加団体：12団体
協賛団体：20団体

花のかけはし実行委員会 参加協力団体



市内のみなさん
尾花沢市役所職員のみなさん
尾花沢市商工会
北村山高等学校生
花ネットワークおばなざわ
翁塾
尾花沢建設業協会
尾花沢観光物産協会
徳良湖花いっぱい運動
フラワーロードR13
花*花サポーターズClub
尾花沢青年会議所
尾花沢地区の東根工業高校生とPTA
他企業参加のみなさん多数



【協力団体】 押切農園・スカイファームおざき

【後援団体】

国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所尾花沢国道維持出張所
尾花沢市

協賛団体



スカイファームおざき
押切園芸
パチンコアラジン
とんかつ渡邊
だるまやラーメン
彩龍
硝建(株)
(有)テンプレス
東北テクノカーボン
(株)伊助商店
本間建設(株)
(株)押切電業
みちのく村山農協
住友生命尾花沢支部
尾花沢市金融協会
尾花沢市課長懇談会



企業からの参加



植栽計画

尾花沢出身の佐々木監督にちなんで
ナデシコの花畑にしようとなりました。

心機一転、植栽計画を初めて宿根草5000本を栽培する事にした。

23年度事業報告

24年度実行委員長選出

収支決算報告

参加団体報告

事業運営方法、実施要綱、費用概算について

実行委員会役員体制及び役割分担について

花の種類をなでしこに決定、発注 5,000本

花の植栽日（6月17日）に決定

補助金申請書類の作成、予算の確認、

今年度の維持管理打合せ説明

撤去作業についての打合せ説明



植栽準備

昨年より10年目の土づくりを徹底して行い、花畑の土は大変良い状態になった。花苗農家の指導により、初めての多年草、宿根の西洋なでしこを3色合計5000本で、オリンピック応援の

「日の丸」のモチーフを2カ所植え込むレイアウトを計画、昨年休ませた部分にミニひまわりと観賞用コスモスの種を蒔いた。

西洋なでしこ*白、赤、ピンク(混合5,000本) 宿根草、ミニひまわり、コスモス



花のかけはし代表:大類秋夫上町4区長

- 5月30日 委託による耕運、草刈作業(2名)
- 6月3日 苗床づくり、ゴミひろい、除草作業(140名)
- 6月6~7日 スカイファームオザキ委託による堆肥散布(4名)
- 6月1~11日 委託による作業の前準備(20名)
- 6月14日 実行委員会による花の植栽作業の前準備
土の袋詰め、配置、マルチマーキング作業(3名)
- 6月17日 押切園芸委託による花苗運搬(1名)

花苗の定植作業 6月17日

500人の参加者と共に地域の道路美化推進

あいにくの雨の中でしたが、5000本のなでしこの苗には恵みの雨でした。花畑周辺の地域の皆さんや親子の参加の他、行政職員や企業の団体参加もあり、当日の定植作業は、進行も後かたづけもスムーズで短時間で終了しました。

ボランティアサポートプログラムとは

国(国土交通省)・自治体(尾花沢市)
花のかけはし実行委員会の三身一体の
取組みで、地域の道路美化推進
必要な資材などの提供と
PRの看板などの作成資金補助
参加者の安全確保
人的支援



除草維持作業 6月～9月

なでしこの花は猛暑に負けずにオリンピック開催時期にみごと開花、シルバー人材センターに維持作業を適期に依頼し、全体の作業軽減を図った。刈込みに作業も2度行い順調に2度花を咲かせた。

6月30日 シルバー人材による維持作業（5名）

7月3日 北村山高校による種蒔作業（90名）

7月11日 シルバー人材による維持作業（5名）

7月19日、22日、8月1日、19日、30日 ボランティアによる維持作業（398名）

9月22日 シルバー人材による維持作業（5名）



撤去 & 刈込作業 次年度への準備 11月

昨年畑を休ませ土力回復をした場所はミニひまわりとコスモスを栽培、一部マルチ、花苗の撤去作業を行うが、初挑戦のなでしこは、8月中旬の刈込みにより秋の二度咲きに成功、初めての越冬体験となる。実験的に栽培した三年目のヒメイワダレ草も順調に生育した。

11月 11日 撤収作業（150名）





10年目の花畑は北村山高校生や、東根工業高校生のボランティア活動も加わって、事業も新たな展開となった、さらにオリンピック応援に合わせて見事に咲いたなでしこは、記録的な猛暑にも耐え、秋に二度美しい花を咲かせ、初めての越冬にチャレンジした。来年はさらに5千本のなでしこを増やし植栽予定。みんなで、1万本のなでしこの花畑からふるさと観光大使なでしこJAPANの佐々木則夫監督を応援しよう！

END

2013年も

みんなの手で町をきれいにしよう！

来年も尾花沢と大石田の玄関に
きれいな花を咲かせましょう！

花のかけはし実行委員会